

2024年度 公開スーパービジョンセミナー



グループスーパービジョンの進め方 —スーパーバイザーの視点から—

日時:2025年2月22日(土) 13:00~16:00

場所:淑徳大学千葉キャンパス 12号館301教室

対象:スーパービジョンに関心のある対人援助職

講師:齊藤 順子



淑徳大学社会福祉研究所 所長
総合福祉学部 教授、SV講座講師
認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー

講師:取出 涼子



淑徳大学 兼任講師、SV講座講師
医療法人社団輝生会ソーシャルワーカー
認定医療社会福祉士
認定社会福祉士認証・認定機構スーパーバイザー



お申込みは
こちらから

2024年12月3日(火) 9:00より受付開始
定員:60名(定員になり次第締切り)
参加費:無料

お申込受付後、別途メールにて
受講確定のご案内をいたします。





グループスーパービジョンにチャレンジ!!

淑徳大学社会福祉研究所は2023年度よりヒューマンケア領域の対人援助職に対するスーパービジョンの実践・研究の事業を展開しています。現在、スーパーバイザー養成のための講座を4講座（通年）開催しています。

講座や公開スーパービジョンセミナー（2023年度）を通して、職場や地域で専門職がスーパーバイザーとしての実践や役割を求められていることがわかりました。

さらにスーパーバイザーとして、グループスーパービジョンの必要性と進め方を身につけたいというニーズも明らかになりました。

一方、グループスーパービジョンには特定の「型」があるのではないかと、スーパーバイザーの「気づき」を促さなければならないのではないかと、メンバーの活用方法が分からない、カンファレンスになってしまう等の悩みも聞きます。

今回のセミナーでは、「グループスーパービジョンの進め方について-スーパーバイザーの視点から-」をテーマに、ミニレクチャーと模擬グループスーパービジョンの企画を立てました。

模擬グループスーパービジョンではスーパーバイザー役を取出涼子が担当し、齊藤順子がセッションの途中でスーパーバイザーが何を考えているのか問いかけ、取出×齊藤がコラボしながら進めていきます。

グループスーパービジョンのセッションのプロセスには、「スーパービジョンで取り扱う課題の焦点化」「情報の共有化」「質疑応答」「課題の再焦点化」「意見交換」「まとめ」などがありますが、今回はセッションの前半部分「スーパービジョンで取り扱う課題の焦点化」とメンバーとグループが共にセッションへ取り組むまでの「情報の共有化」「質疑応答」に焦点を当てたロールプレイを行い解説します。

スーパーバイザーが何を考えてグループスーパービジョンのセッションを進めているのか、皆様と学ぶ機会になればと思います。（齊藤順子・取出涼子）



タイムスケジュール

12:30	受付開始
13:00~13:10	開会（受講に関するお願い）
13:10~13:55 (45分)	講義「グループスーパービジョンの進め方」 担当：齊藤順子
13:55~14:10	休憩(15分)
14:10~15:50 (100分)	グループスーパービジョンの模擬セッション 担当：取出涼子（スーパーバイザー・解説） 齊藤順子（解説）
15:50~16:00	閉会

交通アクセス

JR蘇我駅東口より無料スクールバスがご利用いただけます。
駐車スペースがございませんので、お車でのお越しはご遠慮くださいますようお願いいたします。
バスダイヤは、2月以降特別ダイヤ編成となります。
ご参加の方にはダイヤが決まりましたら、ご連絡いたします。

